2011年7月2日

価 1部140円(本体133円**干**共200円) 1年分 〒共 紙代のみ 5,000円 3,500円 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい。

教会の購読料は負担金に含みます

の石橋秀雄教団議長が総会

発行所 日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546

沖

東北

東京

縄

FAX03(3207)3918 発 行 人 内 藤 留 幸 編集主筆 竹 澤 知 代 志 印 刷 所 株式会社きかんし 内藤留幸竹澤知代志 留 幸

西東京

関東



総会觀

綱」議案で、「基金5、00 0万円以上を2、000万 ざるを得ない」などの議長 見も出ず承認された。 中間報告を行い、質問・意 会で最も時間を割いたの 教団を見る限り、現段階で あり方を根源的に問わない は教団との距離を置き続け 財政関連議案の多い今総 竹花和成議長は、「教会の 「教会互助援助基金大

円以上に減額する」もので、 設立し、 を開催して、映像を中心に 委員1人を現地に

と述べて承認を得た。 岐、長期の活動に使用する」 災地からの受け入れなど多 長は、「現地への派遣、 拠出するものだが、竹花議 資金創設議案は、「なきじ ん」資金から1、000万円 東日本大震災救援・支援 被

承認されるなど、基金取り 0万円に増額する」 議案も 金3、000万円を4、00

沖縄教区 第8回総会は、 日間、沖縄キリスト教セン 時3人が出席して開催され ターで正議員45人中、開会 したが、折から沖縄訪問中 連続で教団問安使を拒否 沖縄教区は3年以来、9 5月29日から2 月末で5、065万円とな 原資の基金造成積立金が3 という狙い。小倉隆一副議 と対応出来ない」と理解を おり、基金を取り崩さない ったことから、基金を減額 して教会互助に運用しよう 長は「互助申請が急増して

じん」資金を取り崩すべき」 はなく『研修センターなき 縄教区は消滅する」「基金で 案が挙手多数で可決承認さ が動議として成立せず、原 議論が続いたが、修正提案 などの反論が出て1時間余 金を取り崩して行ったら沖 これに対し、「このまま基 く、27のうち11伝道所(活

震災2日後に救援委員会を 東日本大震災救援では、

規地報告を聞いた。 総会1日目夜には協議会

『なきじん』貸し出し資 の強い批判があった。これ がマニュアルを肯定してい 密裏に配布されていた。会 を指示するマニュアルが秘 員203名中127名の出 に対する大村栄議長の答弁 議制を揺るがす行為だ」と 会の際に選挙や議案の賛否 議事日程審議で、「教団総

基金・資金取り崩し議案が続いた

議制に背くものではない」 た」ことを強調し、「協約 区では全会一致で可決され

てはより迅速な対応を求め

教区推進案に関する件」は、

(新報編集部報)

「教団年金を守るための

委員会を設ける」という教 員への変更を検討する作業 員を「推薦准議員から正議 道所1名」とし、 伝道所議 区規則改定議案だった。

教区規則改定

沖縄

じたように、石橋秀

て縮められないかと

との距離を何とかし

就任以来、沖縄教区

(4724号) で報

儿州教区総会報告

る」などの反論があったが、 竹花議長は、「何かを逆転さ が強い教区での改定は、教 との距離をますます広げる を置く中での改定は、教団 せようということではな つも否決されることにな 会的立場の教会の意見がい ことになる」「社会派的立場 これに対し、「教団と距離 が、教規6条①に「ただし 団議長の承認を必要とする 修正案が動議として成立 を援用している。 議員を教区規則の定めると れた。教区規則の改定は教 獲得し修正案が可決承認さ を設ける」を削除するとの っているため」と答えた。 小さな教区でありたいと願 とろによって変更できる」 て、小さな声に耳を傾ける 32、賛成2票で3分の2を し、採決の結果、投票総数 議案後半の「作業委員会

教センターの運営は、「教区 立の宗教施設として継続的 石橋議長は、「議長

懸案だった沖縄キリスト

に運営し、教区からの借入

る」議案が可決承認された

(永井清陽報)

金は事業収益に応じ返済す

異議を唱えるものであっ となった教憲教規の解釈に

ては、主に、手続き、前提

| た髙橋豊常置委員が、熱情 |長い間この働きを担ってき

た。雲然書記は、これらの

つひとつについて、丁寧

介し、「9年度の経常収入の 区での豊かな取り組みを紹 を込めて経緯、現状、他教

無牧の与那原教会 かった。 は、5月29日午前、 訪問となった今回 役との面会は適わな 沖縄を訪れたが、3 (代務·具志堅篤牧 本年2度目の沖

師)の主日礼拝で説 区総会に駆けつけ 教を行い、午後の教

出なかった。

石橋議長、

雄議長は本年1月、

関係を築いて行ける からだ」とその思い か考えたいと思った き、今後どのような をこの目で見せて戴 来た。沖縄教区の姿 を語った。

沖縄総会傍聴

適切な機会を探して

午前まで総会を傍聴 括承認の際、異論は したが、傍聴者の 石橋議長は2日目

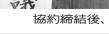
あり、115中37の賛成で が本当だ」などの反対論が 然俊美教団書記が、挨拶文 教団問安使挨拶では、 西東京 いての懸念が述べられ、更 的根拠が問われ、財産処理 旨の提案に対して、その法 会活動の実態がない両教会 承認に関する件」。長期間教 会、五日市光ヶ丘教会解散 問題、信徒の身分などにつ の解散を教区が代行する趣 特筆すべきは、「のぞみ教 として努力する」ことが可 1%をささげることを目標

身が手続きする場合に準じ の意見が述べられ、「教会自 査・対応を続けるべき」と 教団幹事から、同様の問題 指摘まであった。道家紀一 介され、「今後とも信徒の調 を巡る教団の対応実例が紹 立認可が曖昧だった」との には、一過去に於ける教会設 改選) 決された。 連帯、地域奉仕が上げられ 本柱として、伝道、互助・ 関する件」では、宣教の三 に、A. 立川伝道推進、B. 青 た。また、この実施のため 「11年度宣教活動計画に

畑謙(小金井緑町)、道家 【教職】岩田昌路(狛江)、山

髙橋豊 (白鷺)、小中乃芙子 【信徒】川原正言(南三鷹)、 (永福町)







握手する久世、大村両議長

北海教区との宣教協約更新

に、開会時の登録数、正議 西東京教区 ~30日、吉祥寺教会を会場 第25回定期総 文言を巡り、大いに議論が あった。「これは未受洗者陪 憲教規を共通基盤とし」の 「北海教区との宣教協力 の「信仰告白および教 陪餐が存在する現状を克服

否決された。

るとして、更に批判意見が 個々の歴史が存在する」と 否定も肯定もせず、「教会の 北海教区議長は、明確には 様性がある」という意味の が、その解釈や対応には多 答えを述べた。大村議長は、 し、「教憲教規を重視する

か」との問に、久世そらち 餐の否定を前提としている ₹**,** れた。 求めた。なおも賛否両論が していく努力を」と賛成を

的対応について詳しい補足

本大震災への対応につい

を朗読した上で、特に東日

て、教団が取り組んだ緊急

説明をした。

提案があった。「顔と名前さ 聞いた上で本選挙をという 動を通じて候補者を知るの を披瀝するとは限らない」 偏りがある」などが理由に え一致しない、出身学校に 趣旨の稲垣裕一議員からの 先ず倍数候補を選び所信を 上げられたが、「所信で本心 「委員会や集会など教区活

述べられたが、結果、12 5中103の賛成で可決さ 決議に基づいて、引き続 常置委員選挙を巡って、 締結式が行われた。

災への対応、教師戒規、教

これに対し、東日本大震

どについて、質問と言うよ 団の諸委員会委員の選考な

りもむしろ強い批判が、数

人の議員から述べられた。

上で、83中81の圧倒的賛成

の要件とする」こととした

紀一(井草)

て、3分の2の賛成を可決

多数で可決された。

席で開催された。

いについて質問があり、岡 おける議案や選挙の取り扱 東日本大震災対応議案可決

地の多くの部分と、東京電 教区は東日本大震災の被災

刀福島第一原子力発電所を

容的にも時間的にも議案 る件」

についての

議論が中 含む教区であり、総会は内 東日本大震災対応に関す

> 月 25 26 日、 第6回総会は5

大

質疑では先の教団総会に

ト」について多く時間が割

東京教区で全国

金プロジェク 本大震災海外献 中で特に「東日 がなされ、その 議長による挨拶 岡本知之教団副

設立。4. 教区被災者支援セ よび被災教区との連携。2. および教区活動について。 救援特別会計の設置。3. 東 について丁寧な議論がさ 北教区教会救援復興委員会 東北教区東日本大震災教会 ターの設立。5. 教区総会 この議案の骨子は5つ。 教区全体の連携・教団お 力していくと述べた。また、 教区センター「エマオ」に 幹事は、東北教区の震災対 重要になるとの見解を示 材の派遣を行ったが、今後 働きを支えていくために人 応の拠点となっている東北 ついて、教団としてもその 教団問安使の内藤留幸総

第 4726 号

罪責告白

葉荘教会での開会礼拝 対応、牧師の 中で、できう が一丸となっ る限りの取り 団との連携の て他教区や教 含めて、教区 ケアの問題を

東北教区 第66回定期総会 認された。なお、修正動議 た。一方で、震災対応以外 策についてが加えられ、 の教区の活動は、規模を縮 小せざるを得ないことも確 により、議案内容に原発対 組みをするこ とが確認され 東教区総会

の問題と直接関わる辞任で の差別発言があり、会が中 備の過程で、講師予定者へ の議案は可決された。 はないことが確認された。 師が教会を辞任したが、こ た。同時に、発言者である牧 止となったことが報告され 部が予定していた「正義と 権連絡会」の講演会の準 諸報告の中で、教区宣教 関東教区 ルを会場に、開会時、正議 員265名中190名の出 宮ソニックシティ・小ホ

質疑の中で、原発問題に関 京幾中部老会および在日大 援や被災教会再建支援への を、緊急かつ重要な課題と の准允式が執行された。 今総会では「東日本大震 総会礼拝の中で教師3名 被災支援への取り組み

> 請がある場合、議案を分割 また一つの提案に二つの要

しなければならない。選挙

い。退けるのが議長の務め。

て提案することができな に抵触するものは議案とし 本副議長は「共同体の規則

中村の三役

については、教団の内実が

左から岸、

信念によって完全に二分さ

ンポジウムの開催について エネルギー問題を考えるシ 検討していることが明らか しての対応の一つとして、 件」「東北教区センター財政 され、1名の教師の按手礼 が執行された。 支援に関する件」等が可決

題、風評被害

大きい原発問 未確定要素の

対する免職戒規適用の無効 建議案「北村慈郎教師に

にされた。

を確認し、免職処分を撤回

名浜伝道所廃止に関する

その他の議案として、「小

わなくてもよいのではない あり、それゆえに選挙は行

定通り各選挙は行われた。 【議長】 高橋和人 四役選挙結果 (仙台東

かとの声が上がったが、予 河畔)、保科隆 (仙台東一 【教職】望月修 常置委員選挙結果

町)、石原裕子(常磐)

東北 をしてもらいたいとの声が 現三役に引き続き震災対応 は 教区議長選挙の冒頭で、 常置委員会付託となっ

し、神学的対話を求める件」

(仙台北)、【書記】| 員長】片岡謁也 (若松栄町) (山形本町)、【宣教部委

番丁)、高田恵嗣(仙台川平) 【信徒】遠藤道雄(福島伊 小林義春 (石巻山城

と記した。



と応答した。 きな責任を背負い込んだ」 かなければならない一層大 において教団を形成してい

地方会から出席 韓基督教会関東

の代表者より挨

に関する件」、「『ナルドの壷 された。「教会互助規則変更 れ、その報告を受けて審議 め4つの分科会に回付さ 各議案は協議を深めるた 金』推進の件」、「『部落 審議となった「関東教区『日

左から熊江、栗原、秋山、飯塚の新四役

教団問安使・

って受領した。 献金を感謝をも 拶を受け、また

常置委員会付託 ラバン』受け入れの件」、「関 東教区『東日本大震災』被

件」等が可決された。 は、関東教区が12年間を費 災支援委員会設置に関する ね、昨年の教区総会で継続 やして独自の取り組みを重 関心を集め議論されたの

解放センター関東教区キャ

のではないか」「主の祈りの が変化している」等、 る『合同のとらえ直し』も 組みの開始時とは総会議員 感を覚える」「牧師の転任や 責に限定することには違和 12年間で変化してしまった 成果を得たい」「教団におけ 内容を、ここで言われる罪 賛否

一石并佑 一小西望 であった。 本基督教団罪責告白」」議案

(仙台広瀬 疋田國磨呂教区議長は議

き決議となることを願う」 教区日本基督教団罪責告 長報告に「この間、『関東 再度この議案を協議いただ 思う。…今総会においても よって、各地区、各教会・ 伝道所で検討いただいたと 白』小委員会の呼びかけに

督教団罪責告白』に関する 案18号「関東教区 後に上程され、審議された。 件」は、2日目全日程の最 12年もかけたのだから、 常置委員会提案による議 『日本基 豊岡)、【宣教部委員長】熊 崎)、【書記】栗原清 (武蔵 【副議長】飯塚拓也(竜ヶ 【議長】秋山徹(上尾合同) 常置委員選挙結果 匹役選挙結果

子(七里)、和田献一(氏家) 疋田國磨呂 (大宮)、島田 川田光江(越谷)、滝川英 東野尚志(聖学院) 進 (日立)、村田元 (原市) 【信徒】佐久間文雄(志木) 【教職】平山正道(四條町)

は支区にあり、支区長を中

した。

他教区に匹敵する力を持っ

は

合併による運営主体の

記にて選挙が行われた。教 決となり、原案通り全数連

区規則変更に関する件で

ている。交わりの場の中心

愛荘関連条項の削除を可決 変更に伴う、教区規則の信

小西文江 (新潟) (松本のぞみ報



目標額の **5**

東京教区 員提案3件のう 開会時328人 員501人中、 開催され、正議 東京山手教会で は、5月31日、 第70回定期総会 議事日程の承 として扱うべき事柄である ついては、あくまでも要望 はすでに事前配布が実現し ことが議長より提案され の2件について上程しない ずれも提案者、小宮周一) 総会を2日間にする件」(い 開催される第71回東京教区 議案第12号「2012年に 簿」を事前に配布する件』、 ていること、会期の問題に た。「議員名簿」 について 『東京教区総会の「議員名

木下、

ことが理由として挙げら に関する件」(提案者、植 議員選挙規則』の一部改正 員および教区選出教団総会 いことを可決した。 れ、議長提案通り上程しな 議案第13号『「教区常置委

韓基督教会関東地方会韓聖 竹和弘)については、常置 ることを確認した。 委員選挙に先立って上程す 牧会する西新井 された。推薦候補者のリス 単記投票とすることが提案 改め、教職・信徒各1名の 号が先議され、全数連記を トがペーパーの形で配布さ る件では、前述の議案第13

両論共に活発な意見が述べ 多数と宣した。 る議員もあり、最終的に秋 長してもなお、発言を求め 会付託を議場に諮り、賛成 られた。終了時間を二度延 山徹新教区議長が常置委員 会に出席したことにふれ、 宣教協約を結んだ教会とし 地にある教団の諸教区の総 会における交わりの実質化 教会また教団東支区の諸教 して、東日本大震災の被災 に感謝しつつ、地方会長と

に逝去された全教職・信徒 修牧師(埼玉和光)の司式 により執り行われ、1年間 か祈りに覚えられた。 逝去者追悼礼拝は、三浦 を語った。 て支援における協働の必要

いたします。

成することを目標に掲げ、 を支持し、推進する。募金 は「東日本大震災救援につ 募金委員会を設置する」、 目標の5割を東京教区が達 いて、教団対策本部の決定 関する件で、長崎哲夫議長 「支区が地域共同体として 三役・常置委員会報告に

見の尊重等、賛否それぞれ

れることの是非や、少数意

の発言が続いたが、少数否

その後であること」との追 全教団的に伝道体制が強化 の設置、救援基金の造成等、 除は、伝道方策検討委員会 することで役割を果たす」、 の配慮をなし、実をあげて 報告は承認された。 加報告をなし、質疑の後、 兵庫教区の教団への返金は されたと言う判断による。 心に常任委員会が各教会へ いる。教区は5支区を統括 「教区活動連帯金の留保解 を終了した。 承認され、その間、東日本 めることが議運より提案、 となり、休憩を取らずに進 選挙結果の発表を待つのみ ごし、予定より早くに総会 活動報告を受ける等して過 大震災関連の活動につい て、教団幹事また各支区の 夕食休憩前に、常置委員 三役選挙結果

三役選挙では木下宣世副 【議長】木下宣世(西千葉)、

議長が議長に選出され、議 長席を降りる長崎議長の長 中部) 【書記】中村公一(代々木 【副議長】岸俊彦(経堂北)、 常置委員選挙結果(半数

の働きを感謝しつつ祈りが 年にわたる教区三役として 常置委員半数改選に関す 改選) 島義孝(碑文谷)、小橋孝一 町)、張田眞(鳥居坂)、大三 木優子(小松川)、池田浩二 (新島)、山本裕司(西片町) 【教職】倉橋康夫(富士見 【信徒】鈴木功男(目白)、鈴

捧げられた。

町)、樋田利明(富士見町) (霊南坂)、奥山盾夫(千葉本

お詫び・訂正 教団新報4725号2

本文中、「正副議長、宣教 面東海教区総会報告記事 でした。お詫びして訂正 委員長選挙で」の間違い したが、「正副議長、伝道 委員長選挙で」と記しま

宣教基礎理論策定に

集中協議

第2回宣教研究所委員会

ては第35総会期の委員会に いて発議され検討に入っ

宣教基礎理論策定につい

員会は「信仰の手引き」の たものの、第3総会期の委

をただちに一つにまとめる

のように宣教するのか、⑥

のか、③何を宣教するのか、 は必要か、②誰が宣教する うが、その際に①なぜ宣教

④誰に宣教するのか、

⑤ど

「信仰の手引き」作成を終え、「宣教」へ

就(主) 西海満希子辞(主) 絵鳩アツヱ

日野原記念上尾栄光

辞(主)木村勝則

辞(主)臼田宣弘

北川辺

辞(主)柳下 辞(巡)櫻井義也

就(主)櫻井義也

関東教区

教師異動

事務局報

南大阪

違いがあったため、それら ひとりの構造や組み立てに 通課題としたものの、一人 聖書に根拠を置くことを共

までには至らなかった。

作成に集中したために中断 していたものである。

催された。今回は日帰りで 2回宣教研究所委員会が開

5月16日に第3総会期第

の共通理解」を踏まえつつ、| まで作業を進めることがで

き、今後の作業に希望を残

設定され、一日の委員会を

いてその骨子を発表した。 きたところの「宣教」につ 各委員があらかじめ考えて

今回の発表に当たっては

れをさらに詰める作業を行

次回委員会においてはこ

宣教基礎理論策定に集中し

(3)

35総会期委員会がまとめた

今期の新しい委員会は第

考え方が同じであることを

は、宣教の内容については

組みにして各委員が今一度 か、という項目を共通の枠 何を目指して宣教するの

「宣教」について考えてき

石巻山城町辞(主)鈴木淳一 田原吉胡辞(兼主)金子敏明

辞(担)鈴木裵善姫

辞(担)森嶋

道

辞(主)村上満里子

就(代)知花龍磨

ただ重要なこととして

確認することができ、互い

て発表することとした。

教

『伝道』の定義を求めて」で発題 第2回伝道方策検討委員会

第3総会期第2回伝道方策 検討委員会が開催された。 園を持つ教会の課題につい (七尾教会・七尾幼稚園園 て富山県での経験から 4月18日(月)~19日 〜能登半島、石川県、そ 1日目、「幼稚園・保育 教団B会議室にて、 一面している課題が説明され 更には教育の自由と独立、 |長)が講演。幼稚園と保育 | た。教会関係幼稚園や保育 園について、 行政の幼保一 など、幼稚園・保育園が直 元化と幼保一体化への変遷 保育園の種類、認定こども い、認可や運営システムの 園の違い、教育と福祉の違 違いなどの基本的な事柄、

た。 おける伝道の「土作り」で 園の存在と働きは、日本に あると講演は締めくくられ 2日目、講演を受け教団

の復興の支援などの必要性 置づけの明確化、また大震 キルアップのための研修の は何かを協議。幼稚園・保 実施することにした。 を確認、年内にも研修会を 災被災地の幼稚園・保育園 継続的実施、相談窓口の設 育園の責任を担う教職のス として具体的にすべきこと 合会などの教団における位 ての研究会、全国幼稚園連 置、更に乳幼児教育につい

の定義を共有していくため と題して発題がなされた。 して、教団において「伝道」 これは当員会の基礎作業と 『伝道』の定義を求めて」 続いて張田眞委員により d前期委員会よりの申し送

2 つの発題を受けて、協議を深める

と伝道についての神学的テ ことで、福音を証しします」 られた教会の使命・働きで、 宣べ伝え、教え、執り成す の特徴の概説がなされた。 われ方、宣教論や宣教概念 そして「伝道は主から委ね

必要があることを確認し れない課題であると締めく 道」理解を形づくっていく われ方にとらわれずに「伝 くられた。従来の用語の使 バル化する社会における伝 道的教会の形成は避けて通

のものである。「伝道」と

「宣教」の従来の用語の使

その他、青年伝道の働き

た。

制の検討等の協議を行う。 た伝道局など教団の伝道体

-ゼが紹介された。 グロー | のため教育委員会と協力し

課題とすべき重要事項を確 第1回社会委員 認 会

催された。 会期第1回社会委員会が開

計報告、は常議員会報告に 職員よりは業務報告、は会 記に上森俊明を選任した。 後、委員会組織を行い、結 ついて報告を受け、続いて 議事日程を確認した。その 拝を行い、礼拝後自己紹介、 続いて担当幹事及び担当 委員長に釜土達雄、書

招集者司式による開会礼 との協力をより深めていく くこと、社会福祉事業団体 がら丁寧な作業を進めてい 社会活動基本方針が取り扱 行った。これを踏まえて、 りである。

2月21日~22日、第37総 | り事項を確認し協議に入っ | 関わる社会委員会の位置づ 今期委員会の方針及び計 主な協議事項は、次の通 けについて、協議を行って

展望を確認しながら協議を 画は、前期委員会の評価と われてきた経緯を踏まえな 関することとして協議を重 員会が取り扱ってきた、「教 ど、命の問題を課題として ねていくこととした。 会と国家」を信教の自由に た、靖国・天皇制問題小委 いくこととした。基地問題、 いくことも確認された。ま 裁判員制度と死刑制度な

教委員会は釜土委員長。 教委員会は釜土委員長。日以下の通り選任された。宣 関係委員会の担当者は、

一こと、救援対策基金設置に

ていくこととした。また 係を結んでいくことを再度 勢分析を受けての協議、ま 確認した。次回は教団の教 チを行い、具体的に協力関 道のための諸団体のリサー 様々な活動を重ねている伝

(小林克哉報)

教区宛とし、それぞれの施 設に届けていただくことと の推薦であるので、送金は ことを決定した。 教区から

幼児教育現場をテーマとし 回委員会は大阪にて開催 回の日程が決定した。第2 減があることを確認した。 七尾にて開催し、震災復興、 ととした。第3回委員会は 設数によって、支援額の増 いるため、献金額と申請施 てフィールドワークを行う し、医療現場を訪問するこ リスマス献金を原資として した。尚、この支援は、 第3総会期第2回~第6 ク 原

こととした。 (上森俊明報)

理事に村上恵理也委員。日 本キリスト教社会事業同盟 通信に芳澤信委員。 事に森田恭一郎委員。 本キリスト教保育所同盟理 社会

消息

辞(兼主)松村重雄

就(代)中川憲次

辞(担)川上純平

辞(担)村谷正人 就(主)川上純平

名護

"

の活動報告を共有し、申請 先と援助額に関する件につ のあった6施設に支援する いて、それぞれの施設から 社会福祉施設援助金送金

草 村 美氏(高円寺教会主

辞(主)丸田久子

パイン合同メソジスト教会

辞(外)藤浪敦子

就(代)小友絹代

ユニオン日本語教会

就(主)村谷正人 辞(主)但馬秀典

与勝

辞(主)知花真康 就(主)羽柴 辞(主)石川栄喜 就(主)渡邊宣博 辞(主)羽柴 就(主)池上信也 (代)本多香織

//

禎

任担任教師) 11年5月11日、 逝去。 94

幸さん。 牧会した。遺族は娘・林美 43年杉並教会に赴任、後に 高円寺のぞみ伝道所を開拓 伝道、48年高円寺教会設立、

る。'42年新公同神学院卒業

京都御幸町

就(主)但馬秀典 辞(主)難波 實 就(主)丸田久子 辞(主)金井俊宏

ハワイウェスレー合同メソ ジスト教会辞(外)上田

創

就(外)浅田容子

辞(外)相良昌彦

辞(主)美濃部賢次

富山二番町辞(主)小宮山剛

歳。東京都(府)に生まれ

義雄氏(隠退教師)

仙倉川平

辞(担)荒井偉作

辞(主)塚本恭子

都筑讚美辞(代)勝山健一郎就(主)小宮山剛

就(主)荒井偉作

//

就(主)増金 辞(主)阿部米男

就(主)美濃部賢次

逗

辞(代)荒井

就(主)上田

創

就(主)難波 實

辞(代)渡辺利彦

就(代)武 公子

横浜英和学院

辞(教)浜田美也子

一年日本聖書神学校を卒業、 96年まで牧会し、隠退した。 歳。東京都に生まれる。 同年阿佐ヶ谷教会に赴任、 遺族は妻・原ふみ子さん。 11年5月19日、逝去。89 摂津三田 富士吉田 辞(主)平松実人 就(主)西脇正之 辞(主)真砂良克 辞(担)西脇正之 就(主)安藤博子 就(主)松浦義夫 辞(主)安藤博子

延岡使徒

辞(主)中山契生

就(担)北川恭史

就(主) 會澤とき江

田園都筑 就(担)本多峰子 横浜本牧就(担)浜田美也子

横須賀学院中学高校

辞(教)伊藤多香子

辞(担)岩橋田鶴子 辞(担)黒米理恵 就(主)森嶋 道辞(主)岩河敏宏 就(主)岩河敏宏 辞(主)岩橋常久 辞(主)清水 潔 辞(主)江守秀夫 就(主)真砂良克

◎資格 (金)の面接にて決定

◎選考 書類と9月16日 ボリビア福音メソジスト 8月31日(水)必着 日本基督教団正

◎締め切り 2011年 教会ラ・グロリア教会主 ボリビア・サンタクルス

就(担)鈴木裵善姫 就(主)木村勝則 辞(主)浅原 進 就(主)鈴木淳一 就(担)黒米理恵 就(主)黒米忠一 辞(担)浅原真砂 伊予吉田 名古屋中央辞(担)渡辺宣博 松山東雲女子大学 松山東雲短期大学 둞 就(主)深谷与那人 辞(担)深谷与那人 就(主)江守秀夫辞(代)小栗仁志 辞(代)池上信也 辞(担)大澤 香 辞(主)池上信也 辞(教)山﨑正幸 辞(担)柿本俊子 辞(教)高木総平 就(担)大澤 香 ◎資料請求 世界宣教部 ◇宣教師公募、1名◇ $\begin{array}{c} 0 \\ 5 \\ 4 \\ 4 \end{array}$ 電話03-3202-

中でも特に被害が大きい

没をはじめ、教会堂、信徒 る、液状化現象、土地の陥

の住まいの損傷等、困難な

ている。牧師館部分の損傷

が、週日の集会は、教会近

くの空き店舗を借りて行っ

緊急事態の中で、弱い立場 いての相談を受けていた。 共料金のこと等、生活につ 状について通訳を行い、公

に置かれる人々と共に歩

比較的損傷が軽微であった と診断された。主日礼拝は、

礼拝堂部分を用いている

20 教

会・

伝

道

所

が 何 5

かの

被 害

被災教会訪問 東日本大震災

《千葉》、関東教区《茨城》

報告をした57の教会・伝道 ている。4月25日に開催さ 軽微なものも含めて何らか 会・伝道所であった。つま 所の中で「特に異常無し」 報告がされたのだが、震災 れた支区総会にて配布され 62の教会・伝道所が連なっ まかな被災状況である。 **梟支区の教会・伝道所の大** たことを報告したというこ の対処が必要な被害を受け 区内各教会・伝道所の震災 に支区総会資料の中で、支 こ報告をしたのは、37の教 なのである。これが、千 20の教会・伝道所が、 見える。しかし、地震によ 奥羽の各県に比べ、軽微に 茨城県の被害は、東北、

の中で一番被害が大きかっ の課題に加えていただきた 会・伝道所の皆さんに祈り 教会・伝道所をここに列記 させていただき、全国の教 今回の震災で、千葉支区

> の差はあれ、ほとんどの教 状況を抱えている。大きさ

に何らかの被害が出てい

活している。震災以前から、

マンションの一室を借り生 も激しく、教会の隣にある

老朽化した会堂補修のため

に天日干しうどんを販売し

島田信子教師が牧会する。

日立教会は、島田進教師、

支区の教会の被災状況を、

ととに報告させていただ

わたっている。これまであ

まり報告されなかった千葉

る状況である。

被災地域は非常に広範囲に

この度の東日本大震災の

たのが、北総分区に連なる 規模の補修が必要な教会も 保育園を併設する教会が多 っている。中には5千万円 また、地区には、幼稚園、 園舎の補修が課題とな って地区や教区の教会に販 在は教会員がブローチを造 で続けられなくなった。現 ていたが、原発事故の影響

売している。

が激しい水戸中央教会と、 問した2教会、建物の被害 取り組みに絞って紹介した 教会の、被害及び地震後の もっとも震源地に近い日立 紙面の都合上、記者が訪 有志の牧師たちは、津波に 近く浸水した大洗ベツレヘ よって教会堂が1メートル 本隆久教師をはじめ地区の 害が出た大洗港に近い。山水戸市は、津波による被 害が出た大洗港に近い。 ム教会(ミナハサ福音教団)

安食教会、外見以上に深刻な被害

ひびが入り、 牧会する。会堂、牧師館が 久教師、山本英美子教師が 一体の建物は、いたる所に 水戸中央教会は、山本隆 会である。記者が水戸を訪 や農業等にたずさわるイン を支えている。海産加工業

としては、 湾教会、千葉本町教会、銚 を超える。その他、千葉台 庭が液状化、というもので 破損。壁に大きな亀裂。牧 子教会、佐倉教会、小見川 ある。被害額は800万円 呂場が陥没、沈下。教会の 師館の水廻り、トイレ、風 安食教会である。被災状況 礼拝堂の土台が かれた。 い被害が出ている。

我孫子教会などに小さくな一対応として、支区独自で「支

ほとんどの教会に何らかの

であるとの自覚を持たなけ では、千葉支区も被災支区 険があり、支区常任委員会 支区の被災が軽視される危 ればならないという声が聞 のであり、千葉支区内でも するとその程度は軽微なも 千葉支区は、今回の震災 東北や福島の状況と比較

られるだろう。 教団との連携の中で、復興 に当たっていくことが求め げられている。引き続き、 120万を超える献金が捧

東京教区千葉支区には、

重病を患う会員を訪ね、病 興に向けて、支援、 いわき市の教会に、ガソリ と隣接する。島田進教師は、 が途絶えた福島県いわき市 た。現在は、地区、教区も 物資を届けた。教会として 取り組みを進めている。復 も支援していくことを決め いわき市の教会を応援する ンや、全国から届いた支援

向けて祈りを合わせてい 教会、関係機関および地区 は、「茨城地区『東日本大 害を受けた教会、地域を支 被災しつつ、より深刻な被 委員の中でメールによって 震災』情報センター」を開 援する立場にある。地区で 地区内の教会と関係

る。

献金」を呼びかけており、 区内諸教会・伝道所等復興 多くの支援によって、教会 機会になったと言う。また、 を与えられ、自分たちも、 員も大いに励まされ、元気 教会の働きを知ってもらう 被災した人々を支えようと ったことで、地域の人々に

ら多額の献金が千葉支区に 災者生活支援・長田センタ の献金として、兵庫教区被 捧げられたことを報告させ ーと、兵庫教区播州地区か 加えて、千葉支区外から いう思いが強くなったそう

(小林信人報) 日立市は、震災後、

ことをもって、主に仕えて 途絶える中、埼玉の教会か 震災直後、ライフラインが 情報交換をしつつ、復興に 茨城地区の教会は、 自ら

み、具体的に生活を支える

(嶋田恵悟報)

を教会近隣の人々と分け合



教会育ちである。祖父母と両親 いたときから教会にいたという いわゆる、母親のお腹の中に

の信仰を17歳で継承し、 っている。 今に至

リスト教主義

に根ざした法人で

さに、キリスト教保育が生み出

す大きな実りであると確信して

育園で働いている。もともとキ

いるとの報告を受け、この上な

い喜びを感じた。このことがま

り言って変人ですとあっけらか 生活の原動力だったと振り けが自分の居場所、というわけ 良いと思っていた。それが礼拝 けていることが、お洒落で格好 遊びも経験した。しかし、 ではなかったと言う。 んと笑い飛ばす。ただ、教会だ 拝を休んだのは十数回、 はっき 近び人のような自分が礼拝を捧 にも居場所はあり、いろいろな 生まれてこれまで日曜日の礼 教会以 あるが、現在の職場は、公立の のようなものなのか、自問自答 そもキリスト教保育とは一体ど りを放つこと くか、自分一 スト教保育をいかに実践してい 者の職員もただ一人。 リスト教を前面に押し出すこと ち上げられた保育園であり、キ 施設の民間委託に応える形で立

そのような状況の中で、キリ

が困難な状況にある。キリスト

が、来年の4月から教会の規定

教会では青年会に属している

により、壮年会に属さなければ

輪が広がっている。

現在の仕事は保育士。 この務

の日々が続いている。

世クリスチャンの悩みは尽きな までそれが通じるかどうか。3

悩みは尽きないがしかし、園

The Arthert Merchald March March

育が果たして可能なのか、そも

されても辞退をしている。いつ

っているゆえ、役員選挙で選出

で、キリスト教保

人がキリストの香

青年会を去らなければと思いつ

つ、まだまだ未熟な自分を思う。

加えて、両親が教会役員を担

ならなくなる。老害になる前に

めに落ち着いて8年目。「社会福

会の再建をめざして』

明示されています。 の人々を支援しようとする教団の 基本的姿勢とその活動の方向性が ここには、このたびの大地震・津 能の被害をうけた教会やその地域 波や原子力発電所事故による放射 3月11日の大地震が起った次の

危険建物と診断された水戸中央教会

確に把握するために調査チームを 活動を始めました。被災状況を正 委員会を総幹事のもとに設置し、 日に、教団は直ちに緊急救援対策 ています。その 救援活動を担う を立ち上げ、 会議長が就任、 び送金し、更に

『地域の人々の救いに仕える教

災救援対策本部の"テーマ"です。 これは日本基督教団東日本大震 数次にわたって派遣し、全国諸教 経過しました。 報活動も開始-会に緊急救援募金を呼びかけ、広 区に1千万円を初動活動資金とし て、既に3ヶ月が その間、各被災教

をすすめる

与えること)ーと『その奉仕を担

本部長に石橋秀雄総 広範囲にわたる支 主な事柄はテーマ 教団として本格的 "救援対策本部" つ協力してまいります。 う教会の再建』にあります。

トはまさに『地域の人々の救いに びかけることです。大綱のポイン 活再建のために立ち上がる勇気を 仕えること』 - (生命を守り、生 12億円の目標をかかげて協力を呼 向けに10億円、海外諸教会向けに に添った募金大綱を作成し、国内

ことを整理し、連絡を取りあいつ で出来ること、個人レベルで働く 団レベルで担うこと、教区レベル 救援活動をすすめるに際し、教

教団総幹事

内藤留幸)



恵一さん 坂本

私は3代目クリス チャン



1974年千葉県出身。 西千葉教 会員。